

ペタンク通信

北海道ペタンク・ブール連盟
No.131 2022年11月
発行責任者 磯野憲二
メールアドレス ken-9753@sea.plala.or.jp
HP <http://www17.plala.or.jp/ken-9753/>

道連盟事業再開と3年ぶりの大会に歓喜！ 3年ぶりの大会参加数・結果で各協会ランキング!?

令和4年、新型コロナウイルス感染拡大第8波に道内の感染者数はこれまでの最高記録を更新しています。行動制限がないということで、3年ぶりの大会再開となり、道連盟等の大会開催により、ペタンク愛好者の大会参加数が漸減のなか、コロナ感染防止対策を徹底しての大会開催運営が行われました。北見市、美幌町、池田町、札幌市、池田町開催の5大会、日本選手権等の各協会の延参加チーム数、決勝トーナメント進出率、入賞ポイント、東日本、学生選手権、日本選権大会結果を受けての令和4年の各協会ランキングを作成しました。

協会名	延参加 チーム数	順位点	決勝 進出率	順位点	入賞得点	日本選手権	総合 得点
札幌	16.1	5	50.3	6	7.2	6	24.2
北見	43.4	9	40.1	3	9.8	2	23.8
美幌	20.5	7	61.0	8	4.0	1	20.0
安平	17.5	6	45.7	4	6.0	3	19.0
池田	35.5	8	28.2	2	7.0	1	18.0
むかわ	10.0	4	60.0	7	4.0	0	15.0
白老	1.0	1	100.0	9	1.0	0	11.0
森	2.0	2	50.0	5	0.0	0	7.0
士別	3.0	3	0.0	1	0.0	0	4.0

※端数は混成チームの按分 東日本選手権・学生選手権も算入按分 入賞得点（優勝3点・準優勝2点・3/4位1点）日本選手権（優勝10点・準優勝9点・3位8点・5位6点・予選通過2点・予選敗退1点）

年度	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
2011	むかわ	安平	美幌	池田	北見	札幌	士別	森	白老
2012	美幌	池田	札幌	北見	安平	むかわ	士別	森	白老
2013	美幌	池田	むかわ	安平	北見	札幌	士別	森・白老	
2014	池田	北見	安平	美幌	むかわ	札幌	士別	森	白老
2015	池田	美幌	安平	むかわ	北見	札幌	白老	士別	森
2016	池田	北見	美幌	安平	むかわ	札幌	森	士別	白老
2017	池田	美幌	安平	北見	札幌	むかわ	森	白老	士別
2018	北見	池田	美幌	安平	札幌	むかわ	白老	森	士別
2019	池田	北見	美幌	安平	札幌	むかわ	白老	士別	森
2022	札幌	北見	美幌	安平	池田	むかわ	白老	森	士別

2022年度各ランキング1位に輝いたのは札幌ペタンク協会です。コロナ禍前の5位から躍進を果たしました。その躍進の原動力は入賞得点と日本選手権大会女子5位の結果です。2位の北見市ペタンク協会は大会参加延チーム数で1位、入賞得点も1位ながら日本選手権大会の予選敗退が札幌ペタンク協会との得点差となったようです。大会結果、優勝となったチーム、池田ペタンク協会の中鉢夫婦の2回、安平町ペタンク協会の横谷夫婦、札幌ペタンク協会の阿部夫婦など、大会全般でのミックスチームの活躍が目立ちました。

3大会（森・安平・むかわ）が中止の中、道内の移動及び宿泊を有することから、参加チーム数も漸減しており、2023年度の各協会の参加取り組みを期待します。

第37回日本ペタンク選手権大会 5位入賞

10月15・16日、3年ぶりに富山県富山市「五福スポーツ広場」で開催され、北海道代表チームは女子の北海道B（熊谷雅代・横山順子・桑原芳枝く札幌ペタンク協会）チームが5位に入賞を果たしました。男子3チームは予選敗退、女子2チーム予選通過（2チーム予選敗退）する中、初出場での5位入賞という快挙です。

◎成績 女子 優勝 新潟県 準優勝 大阪府 B
3位 岡山県 D・和歌山県 B 5位 兵庫県 A・
大阪府 A・埼玉県 B・北海道 B
男子 優勝 島根県 B 準優勝 大阪府 B
3位 京都府 A・岡山県 A
5位 千葉県 A・静岡県・岡山県 B・広島県 A



5位 北海道B（横山・熊谷・桑原選手）

開会式では上杉副会長（日本連盟）が挨拶に立ち、冒頭の「蚊取り線香です(キンチョウ)」のギャグで会場の笑いをとりました。大会試合では、スポーツマンシップ、フェアプレーに欠けるマナー違反があったそうで、3年ぶりの大会開催、日本選手権大会が全国大会として会員



北海道選手団

の目標となることが期待されます。第38回大会は11月沖縄県で開催されます。来年の北海道代表として日本選手権大会で活躍するために、オフシーズンの冬期間での選手強化を図ります。

第10回北海道ベテラン大会 優勝 安平横谷チーム



優勝 安平横谷チーム

10月2日、池田ペタンク場で開催された本大会に、道内7協会から28チームが参加しました。道内で開催される今年最後の大会、3年ぶりの大会再開で道内各地の大会を変遷してきて、絶好のペタンク日和の中、選手の最高パフォーマンスが発揮できた大会となりました。予選ブロック、決勝トーナメントとベテラン大会だけに、ポワンテ、ティールに、これがペタンクだと言えるような魅せる試合が、優勝をかけた決勝戦まで熱い戦いとなりました。その第10回大会を制覇したのは、今年の大会参加が初めてという安平町ペタンク協会の横谷夫妻チームです。

◎10月2日（日）池田町 池田ペタンク場（主催 公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟）
◎安平町4（3）・安平/池田1・北見市6（2）・札幌市2
（2）・美幌町2（2）・むかわ町2（2）・士別市1・
池田町10（3） 28チーム（決勝14チーム）

◎成績

優勝	安平横谷	横谷幸司・横谷裕美	（安平町）
準優勝	まつきたじま	松木光茂・田島 豊	（美幌町）
3位	オホーツクミント	村上幸江・村上英樹	（北見市）
4位	ダブルT	塚谷靖子・谷本美智子	（池田町）



②

（写真 左 ダブルT・オホーツクミント・安平横谷・まつきたじまチーム）

第32回北海道知事杯ペタンク大会



入賞チーム（4位・3位・優勝・準優勝）

3年ぶりの知事杯は、9月24日（土）・25日（日）札幌市農試公園屋外コートで開催しました。知事杯を2日間にわたり開催、予選を11点先取、決勝トーナメントを13点先取制とし、いずれも時間無制限とペタンク本来の大会運営を主管の札幌ペタンク協会が行いました。決勝戦は砂利テランで行うなど、工夫と先駆的な取り組みの大会運営でした。参加者からは、ペタンクの醍醐味（時間無制限の逆転劇）を満喫したようです。

大会参加チームは6協会から21チームが参加、予選は4ブロック（6・5チーム総当たり）で決勝トーナメントは各ブロック1位・2位の抽選による8チームが優勝を目指しました。優勝はジュールむかわチーム（中道紘一・渡辺博司・長内幸子）で予選は3勝2敗のブロック2位で決勝トーナメントに進出、決勝は準決勝で接戦を制し、決勝戦の砂利テランでは安平クィーンに完勝しての優勝を果たしました。ジュールむかわは久しく大会参加のなかった長内選手が見事な復活優勝に花を添えました。



優勝 ジュールむかわチーム

◎9月24日（土）・25日（日）札幌市農試公園屋外コート

◎北見市5（2）・安平町5（2）・美幌町1（1）
・池田町4・むかわ町2（1）・札幌市4（2）
21チーム（決勝8チーム）

◎成績	優勝	ジュールむかわ	中道紘一・渡辺博司・長内幸子	（むかわ町）
	準優勝	安平クィーン	今井悦子・舛田幸子・松山恵美子	（安平町）
	3位	林ツバタツカール	吉川幹子・村上幸江・村上英樹	（北見市）
	4位	グラモンブラ	大西真二・山田廣美・白川美喜子	（北見市）

ねんりんピックかながわ2022 11月12日（土）～15日（火） ペタンク13日・14日

大井町山田総合グラウンド 北海道代表 たんぼぼむかわ（大友三成・渡辺博司・中道玲子）
札幌市代表 白石わかこま（吉田 勲・上田光明・一戸ひとみ）

優勝 京都府 準優勝 鳥取県 第3位 名古屋市・福井県

2022アジアペタンク選手権大会 11月11日（金）～13日（日）タイ・バンコク

大会結果 日本ペタンク・ブール連盟 HP 参照

<https://fjpb.web.fc2.com/kokusai/asia/2022/2022-asia-kekka.html>



事務局よりウクライナ義援金募金の報告

10月2日の第10回ベテラン大会を終えて、会員皆様からご協力をいただき、募金額は42,700円となりました。道銀から日本スポーツ協会へ送金手数料880円を引いた、41,820円送金しましたので報告します。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。

今年の2月24日にロシアはウクライナに侵攻して、ウクライナ国民の悲惨な現状に怒りと悲しみでいっぱいです。ロシアのインフラと国民に対する攻撃、早く戦争が終わって平和な日々のなかで、ウクライナの復興が早く始まるのを祈念しています。

各協会だより



優勝の歓喜を表現した橘さん

美幌町ペタンク協会

10月1日美幌町ペタンク協会練習場で、AKB（アクティブ・キッズ・ビート）チャレンジスポーツクラブ主催の4回目となるペタンク体験を実施しました。年長者から小学3年生の24名が参加して、美幌高校生6名と美幌町協会会員5名が体験支援に当たり、ペタンクの投球の仕方、試合のやり方を学んで、最後に対戦試合を楽しみました。

ペタンク教室開催3名参加

ペタンク体験をした小学生1年生、3年生、5年生の3名が、美幌町ペタンク協会主催のペタンク教室（10月28日からジュニア練習日に合わせて5回）に参加しました。教室を終えても引き続き2名がジュニアの練習に参加することとなり、来年のスポーツ少年団に入団してくれるかが、楽しみです。

北見市ペタンク協会

令和4年北見市民大会

10月9日、快晴の天気の中で、32名の会員と市民が参加して北見市民大会を行いました。勝ち点が同じときは1球の寄せ勝負で順位を決めました。ベテランの橘さんが優勝を決めた時は歓声があがり、大いに盛り上がりました。開会式では日本選手権に出場する選手から決意の表明もありました。

（北見市ペタンク協会 村上会長 投稿）

AKB チャレンジスポーツ ペタンク体験支援



ペタンクのやり方を学んで対戦試合を楽しむ

令和4年納会 池田ペタンク協会

11月6日池田ペタンク協会では令和4年の納会を利別ペタンク場で開催しました。参加者28名が3ブロックで12チーム（トリプルス・ダブルス）がブロック3試合で順位を決めました。屋外のシーズンオフとなりますが、冬期間はハウスでの練習で選手強化を行います。



Aブロック優勝 神内・林・松岡チーム Eブロック優勝 町山・中鉢チーム Iブロック優勝 熊谷・村上チーム

編集後記

令和4年のペタンク通信は3月、4月、6月、7月、9月そして11月の6回の発行となり、年6回はこれまでの最高発行（これまでは年4回）です。各協会だよりの投稿があって、3年ぶりの大会再開も掲載回数に大きく寄与したと思います。ペタンク普及には情報発信が欠かせないのです。これまで各協会事務局へ2部印刷して送付していたのですが、事務局長交代により、私が専属に広報担当となり、紙での配付をやめてメール、ライン、ペタンク通信のホームページの配信を行っています。各協会での取り組みに差があると思いますが、美幌町ペタンク協会ではライングループでペタンク通信を配信しています。会員の情報連絡手段として大いに活用しています。さて、今年も残すはひと月となり、舛田事務局長からは来年の大会日程及び今年の活動報告、大会皆勤賞報告の提出が求められていると思います。事務局長の事務作業の支障とならないように期限までに報告よろしくをお願いします。来年もご協力よろしくをお願いします。

（磯野 憲二）